

## 株式Q&amp;A

**Q ▶ 単元未満株式を処分したいのですが...**

**A ▶** 単元未満株式（100株未満）は、そのままでは議決権がない、市場で売買できないなどの制限がございます。そのようなご不便を解消するため、当社に市場価格で買い取るよう請求できる制度（買取請求制度）がございます。

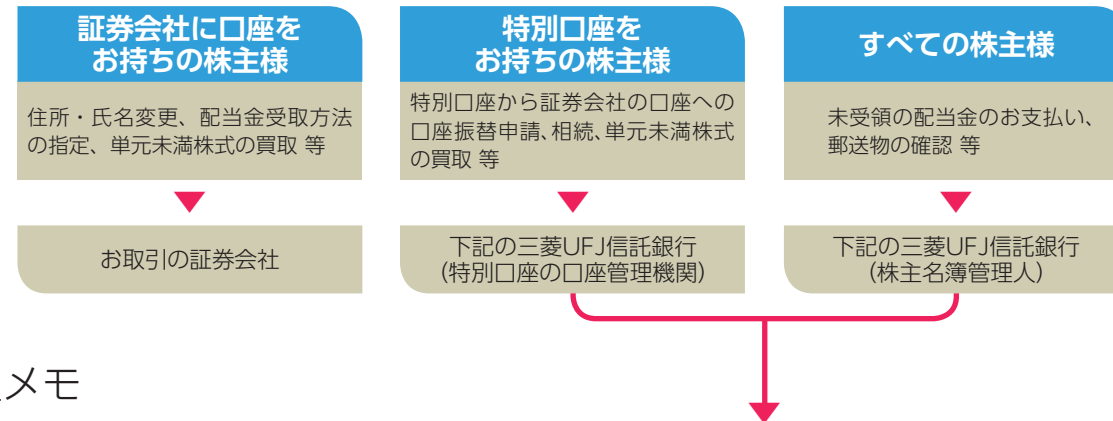
**Q ▶ 特別口座にある株式を証券会社の口座に振替えたいのですが...**

**A ▶** あらかじめ、証券会社に口座開設をした後で、当社の特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行までお申し出下さい。単元未満株式についても振替が可能です。振替にかかる手数料はございません。

**Q ▶ 配当金の受取りが銀行取扱期間を過ぎてしまいました...**

**A ▶** 当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にてお支払いいたします。配当金を確実に受取れる振込制度が便利です。是非ご利用下さい。

■ 株式に関するお手続きについて（お問合せ窓口）



## 株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで

定時株主総会 毎年3月

配当金受領株主確定日 期末配当金 12月31日  
中間配当金 6月30日

公告掲載新聞 日本経済新聞

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
電話 0120-232-711（フリーダイヤル）  
郵送先 〒137-8081  
新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

## Business Report

## 第44期 報告書

2020年1月1日～2020年12月31日



## 激変する市場環境に即応しつつ 中期経営計画「YKT Vision 100」の 達成に挑戦します

代表取締役社長 井元 英裕

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的拡大により、罹患された方およびそのご家族に対してお見舞い申し上げるとともに、一日も早いご本復を心よりお祈り申し上げます。また、感染拡大防止にご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。

### Q 2020年12月期の連結業績と中期経営計画「YKT Vision 100」の進捗状況を教えてください。

2020年12月期は、新型コロナウイルスの感染拡大による経済停滞が続くなか、困難な舵取りを余儀なくされた1年でした。ただ第3四半期以降、電子機器の輸出版売が回復したこともあり、通期の連結業績は、売上高は微増、親会社株主に帰属する当期純利益は黒字を確保することができました。

また、2年目の取り組みを終了した中期経営計画「YKT Vision 100」については、「主力商品（電子機器及び工作機械）販売の収益力強化」「新市場、新商品への積極対応」

など4つの基本戦略を着実に遂行しております。国内外の連結子会社、関連会社が力をつけ、グループ収益に寄与できるようになったことを頼もしく感じています。

### Q 新型コロナウイルス感染症には、どのような対応策を講じていますか。

感染防止の主眼を「3密の防止と消毒の徹底」としてしています。具体的な取り組みとして、コアタイムを定めないフレックスタイム制度を導入しました。また、可能な従業員には自家用車もしくは社有車による通勤を認めると同時にテレワーク（リモートワーク）を促進し、通勤および執務室での密を回避することに努めています。職場においては換気に留意するとともに、デスクに飛沫防止のアクリル製パーテーションを設置するなど、感染防止を意識した職場の整備と消毒の徹底に取り組んでいます。

### Q 昨年12月、新本社社屋での営業がスタートしました。新本社ビルの概要を教えてください。

鉄骨7階建ての新本社ビルは、懸念されている首都直下型地震の際にも従業員の安全を担保できる優れた耐震強度を有しています。また、緑の多い環境に開放的な建屋を配するなど、人に優しい空間デザインを実現しました。当面は1階および4階から7階をリース運用しますが、将来は業容の拡大により全館の自社使用を目指していきます。

当社グループでは本社機能の充実に加えて、国内外の事業拠点の整備・拡充にも注力しています。とくにYKT上海は中国・電子機器市場の伸長に伴い、順調に発展しています。

### Q 2021年12月期の経営方針と重点施策をお聞かせください。

わが国の経済社会は現在も、新型コロナウイルス感染症の終息時期が見えない不透明な状況が続いています。当社グループはこうした厳しい事業環境下でもさらなる成長を実現するため、設備投資需要が旺盛な中国市場を中心にグローバルな拡販活動を展開していく方針です。また、新型コロナウイルス感染症を契機とした国内市場の構造変化を成長の好機と捉えています。

当社は2024年に創立100周年を迎えます。この節目の年を見据えつつ、当期は最終年度となった中期経営計画「YKT Vision 100」の総仕上げに挑戦し、継続的に発展可能な企業グループの確立を目指してまいりたい決意です。

## TOPICS

### ▶ 本社ビル竣工



かねてより立替工事を行ってきた本社社屋が、2020年10月30日(金)に竣工いたしました。

新社屋は7階建て、2階・3階は当社の執務室及び会議室とし、1階は店舗、4階～7階は企業向けオフィスの収益物件として運用いたします。

2020年12月14日(月)より新社屋での執務を開始しております。



### ▶ YKTサポートセンター設立

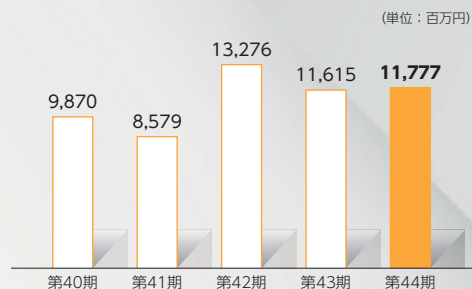
サポートセンターを設立し、運用を開始しました。今まで各支店・営業所にお問い合わせいただいていた故障、およびメンテナンス等についてのお問い合わせを一元管理することにより、サービスの向上を図ります。



## 連結決算ハイライト

### 売上高

11,777 百万円



(単位：百万円)

#### POINT

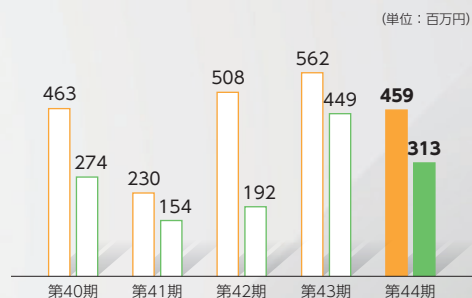
主力商品の販売力・収益力の強化に取り組みましたが、日本やその他の地域では、新型コロナウイルス感染症の拡大などにより電子機器および工作機械の販売は大きく減少しました。一方で、中国市場ではスマートフォンなどの情報通信機器関連の設備投資が拡大し、電子機器の輸出版売が伸長したため、微増となりました。

### 経常利益

459 百万円

### 親会社株主に帰属する当期純利益

313 百万円



(単位：百万円)

#### POINT

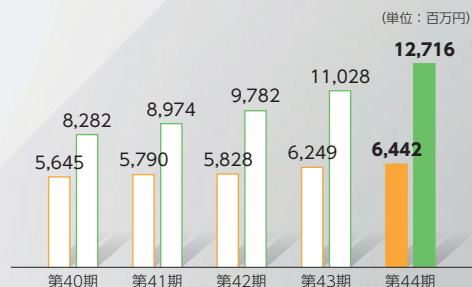
営業活動が制限されたことにより、国内の販売費及び一般管理費は減少しましたが、市場要求の厳しい中国向け輸出版売比率の上昇などにより減益となりました。

### 純資産

6,442 百万円

### 総資産

12,716 百万円



(単位：百万円)

#### POINT

総資産は、建物及び構築物および投資不動産が増加したことなどにより、前期末比で16億8千8百万円の増加となりました。

純資産は、配当金の支払いが5千9百万円あり、親会社株主に帰属する当期純利益が3億1千3百万円となったほか、利益剰余金が2億5千3百万円増加したことなどにより、64億4千2百万円となりました。

## 株主還元

当社は、常にグループの収益力強化に努め、企業価値向上と株主の皆様への適切な利益還元を重要経営課題と認識し、継続的かつ安定的に利益還元を行っていくことを基本方針としております。2020年12月期配当金につきましては、1株当たり5円とさせていただきます。株主の皆様には、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 取扱商品

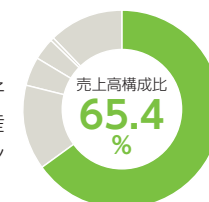
安定した生産と品質を支える電子機器をはじめとした各種生産設備から時代の最先端を行く光電子装置まで、当社は6つの製品セグメントを擁し、多様化と高度化が進むお客様の高度なニーズに応えています。

### 電子機器



NPM  
高速モジュラーマウンタ  
パナソニックスマートファクトリーソリューションズ株式会社 (日本)

世界でトップクラスの高性能電子部品実装機をはじめ、一貫した生産設備を取扱い、ベストソリューションを提案します。

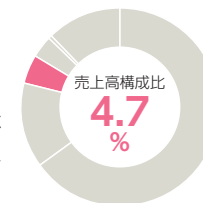


### 光電子装置



ファイバーレーザーマーカ  
サンインストルメント株式会社 (日本)

最先端のレーザー関連機器および光通信関連製品サプライヤーとして独自の地位を確立しています。

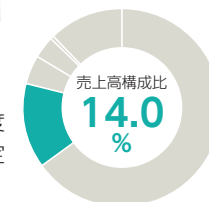


### 工作機械

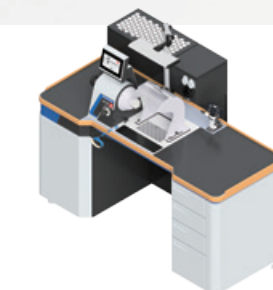


CNC工具研削盤  
ロロマティック社 (スイス)

時代の最先端を行く高速・高精度な工作機械の提供で、お客様の安定した生産を高い品質で支えます。

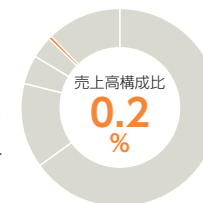


### 産業機械



装飾品汎用ラッピング・ポリッシング装置  
フルボアジェ社 (スイス)

最新鋭製品群と情報ネットワークとの相乗効果で常に最適なソリューションを実現します。

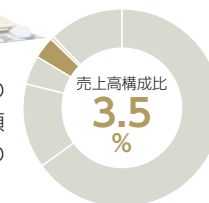


### 測定機器



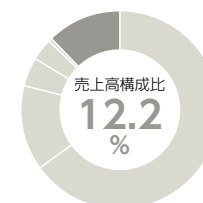
光学式非接触3次元測定機  
OGP / QVI社 (アメリカ)

高速化・高精度化・省力化等のお客様の高度なニーズに世界で信頼される最新・最先端の測定機器の提供でお応えします。



### その他

技術サービスおよび部品等の提供を行います。



## 会社概要 2020.12.31現在

商号 YKT株式会社  
 創業 1924年(大正13年3月)  
 設立 1977年(昭和52年10月)  
 資本金 13億8,983万6,820円  
 従業員数 単体96名 連結144名  
 事業内容 電子機器・工作機械・測定機器・産業機械等の輸出入販売  
 取引銀行 みずほ銀行、三菱UFJ銀行、りそな銀行、商工中金、きらぼし銀行

役員 代表取締役社長 井元英裕  
 常務取締役 柳崇博  
 取締役 山本庸一  
 社外取締役 尾野恭史  
 常勤監査役 前田永司  
 社外監査役 鈴木啓文  
 社外監査役 田口雄

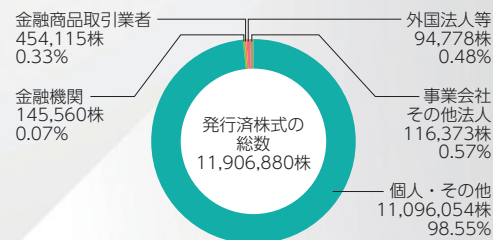
## 株式の状況 2020.12.31現在

- 発行可能株式総数 40,000,000株
- 発行済株式の総数 11,906,880株
- 株主数 6,442名
- 大株主 (敬称略) 所有株式数(千株) 持株比率(%)

山本久子	2,423	20.88
山本庸一	1,914	16.49
SMBC日興証券株式会社	182	1.57
原田千鶴子	159	1.37
井元英裕	123	1.06
舟橋寿夫	121	1.05
YKT社員持株会	115	0.99
品川次郎	100	0.86
伊藤緑朗	95	0.82
渡邊紘子	85	0.74

(注) 持株比率は自己株式(297,582株)を控除して計算しております。

### 所有者別分布状況



## YKTネットワーク

当社グループは国内外12か所(国内8か所・海外4か所)に拠点を展開——。この広範なネットワークを活用して、生産設備・機器の輸出入はもちろん、最新の技術情報の収集とお客様への提供、製品納入後のアフターケアなど、包括的できめ細かなサービスを展開しています。

- 本社**  
〒151-8567 東京都渋谷区代々木五丁目7番5号 YKTビル  
TEL 03-3467-1251 FAX 03-3467-1138
- デモンストレーションセンター**  
〒183-0004 東京都府中市紅葉丘一丁目24番1号  
TEL 042-352-5121 FAX 042-352-5127
- 名古屋支店**  
〒457-0038 愛知県名古屋市長区桜本町104番地  
TEL 052-822-3101 FAX 052-822-1138
- 大阪支店**  
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町一丁目1番1号  
TEL 06-6386-8731 FAX 06-6386-8741
- 仙台営業所**  
〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央二丁目10番12号  
仙台マルセンビル5階  
TEL 022-262-2081 FAX 022-262-2230
- 長野営業所**  
〒393-0046 長野県諏訪郡下諏訪町東赤砂4699-14-106  
TEL 0266-26-0801 FAX 0266-26-0803
- 福岡営業所**  
〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南1-7-16-205  
TEL 092-415-1311 FAX 092-415-1314

### 子会社

- YKT Europe GmbH**  
Rudolf-Diesel-Strasse 4  
71397 Leutenbach, Germany  
TEL 07195-7042618 FAX 07195-7042648
- 微科帝(上海)国際貿易有限公司**  
上海市長寧区延安西路726号  
華敏翰尊国際大廈7楼J座  
TEL 021-6225-9911 FAX 021-5238-0087
- 微科帝貿易股份有限公司**  
台北市松山区南京東路五段343号  
南京世貿IC大樓 6楼-3  
TEL 02-2745-5430 FAX 02-2745-5630
- YKT (Thailand) Co., Ltd.**  
11th-fl., MD Tower 1, Soi Bangna-Trad25, Bangna-Trad Rd.,  
Bangna-nua, Bangna, Bangkok, 10260, Thailand  
TEL 02-173-5868 FAX 02-173-5887
- サンインストゥルメント株式会社**  
〒141-0031 東京都品川区西五反田二丁目26番9号  
五輪プラザビル4階  
TEL 03-5436-9361 FAX 03-5436-9364



10 微科帝貿易股份有限公司



9 微科帝(上海)国際貿易有限公司



4 大阪支店



3 名古屋支店



2 デモンストレーションセンター



1 本社